

三井物産環境基金 2012年度 研究助成 東日本大震災 復興助成 助成案件一覧

分野	団体名	代表者	案件名	案件概要	助成期間	申請金額 (千円)
生物多様性	国立大学法人 福島大学	准教授 黒沢 高秀	警戒区域および計画的避難区域内の植物相の解明と生育する絶滅危惧種および保護上重要な地域の特定のための植物資料および標本の収集、整理、データベース化	福島第一原発の警戒区域および計画的避難区域において、植物の多様性に関する資料やデータの収集、整理、データベース化を行う。これにもとづき、植物リストを作成して植物相を明らかにし、絶滅危惧植物の種類や集中地域を特定する。また、市民、行政、研究者が必要とする研究資料(植物標本やDNAコレクション)や情報(植物標本データベース、画像データベース)にアクセスできる環境を整える。	3年	¥7,000
持続可能	学校法人 日本女子大学	教授 定行 まり子	福島の子どもの日常生活を取りもどすための環境整備に関する学際的研究	福島の子どもの日常生活を取りもどすための、衣食住・健康にかかわる具体的な提案を行なうことを目的とし、食品の調理・加工、外遊びで付着した衣服の埃の除去、衣服・住まいの工夫による放射線の軽減などに関する科学的なデータを提示する。さらに、保育園等が、原発事故を想定した防災・避難及び事故後の対策を立てるための基礎資料を提示する。	2年 6ヶ月	¥5,993

合 計 : 2件

12,993千円